



草津市学校業務改善プラン【概要】

～「先生が子どもと向き合う時間」を作り出し、より質の高い教育を実現するために～



プラン策定の背景

【報2-1】

<学校の現状>

- ・社会情勢の大きな変化に伴い、**学校が抱える課題は複雑化・多様化**。学校の業務は増加の一途。
- ・それに伴い、**教職員の業務が増加**。子どもと向き合う時間や授業の準備・教材研究などの時間の**確保が困難**に。学校単位での業務改善だけでは解決は不可能。



教育委員会主体の総合的な学校の業務改善プランが必要！

学校の業務改善のための取組

- **教育委員会が主体**となり、**6カテゴリー、20事項**からなる**草津市独自の多岐にわたる学校の業務改善のための取組**を強力に推進。
- 市立小中学校の教職員の負担を軽減し、**ワーク・ライフ・バランスの実現**や、**子どもと向き合う時間や授業の準備、教材研究などの時間を確保**し、**教育の質の向上**を目指す。

<具体の取組内容>

(1) 業務環境の改善

- ①校務支援システムの活用促進 ②総合教材ポータルサイト「たび丸ねっと」の活用促進
- ③学校徴収金会計業務の適正化 ④学校事務の共同実施の推進
- ⑤各校における会議の効率化の推進 ⑥教育委員会における勤務実態の把握・休暇取得の促進

(2) チーム学校の推進

- ①県による配置を上回る教員やスタッフの配置 ②市費によるスタッフの配置
- ③養護教諭不在時の学校支援システムの構築

(3) ボランティアの活用促進

- ①地域住民によるボランティア活動の促進 ②学生ボランティア派遣システムの構築

(4) 市から学校へ依頼する業務の見直し

- ①教育委員会から学校への調査依頼の見直し ②教育委員会が主催する会議・研修の見直し
- ③教育委員会以外の市の部局等から学校への依頼の精選・工夫
- ④学校への連絡等を行う時間帯等の配慮

(5) 部活動の見直し

- ①部活動休養日や活動時間の検討 ②運動部活動指導員派遣システムの構築

(6) 学校運営体制の強化

- ①コミュニティ・スクールくさつの推進 ②学校問題サポートチームの活用
- ③教職員のタイムマネジメント力の向上

※上記取組のうち、(1)⑥中の「**教育委員会における各校の勤務実態の把握**」、(2)②中の「**看護師の配置**」「**教室アシスタントの配置**」、③の「**養護教諭不在時の学校支援システムの構築**」、(3)②の「**学生ボランティア派遣システムの構築**」、(5)②の「**運動部活動指導員派遣システムの構築**」は**平成29年度からの新規施策**



進捗状況や実効性を適宜フォローアップ



フォローアップ結果を踏まえて更なる改善策を検討